

「クマのいる森でのやくそく」

〈小学生向け〉

鹿沼市自然体験交流センター

① ここはクマもくらす森

このセンターのまわりは、クマもくらす自然の森です。

みんなが安全にたのしくすごすために、つぎのやくそくをまもりましょう。

② ひとりで行動しない

- ・友だちや先生からはなれて、ひとりで歩かない。
- ・トイレや水のみばにも、できるだけだれかといっしょに行く。
- ・先生やセンターの人が「ここから先は行かない」と言ったら、ぜったいに入らない。



③ 食べものを出しっぱなしにしない

- ・食べのこしやごみは、言われたゴミばこにすぐすてる。

④ 歩くときは「人がいるよ」とつたえる

- ・森の中や見えにくいところでは、おしゃべりしながら歩く。
- ・すずをもっている人は、ちゃんとつけておく。
- ・草むらのわきや、カーブのところは、とくに声を出して歩く。

⑤ クマを見かけたら

- ・近づかない。走ってにげない。
- ・石やえだをなげて、おどかさない。

- ・写真や動画をとろうとして、近よらない。
- ・そのばしょからゆっくり先生のいるほうへもどって、「いつ・どこで・どんな大きさだったか」を先生に話す。

⑥ クマと近くで出会ってしまったら

- ・きゃーっとさげばない。
- ・クマにせなかを向けない。走ってにげない。
- ・先生のいうことをよく聞いて、みんなでゆっくりうしろにさがる。
- ・子グマを見ても、ぜったいに近づかない。

⑦ 夜とテントのときのルール

- ・夜は先生のゆるしがないと、外に出ません。
- ・テントの中には、食べものを持ちこまない。
- ・まどから外におかしをなげたり、どうぶつにえさをあげたりしない。

⑧ みんなで安全に楽しもう

センターの人たちは、まい日クマのじょうほうをよく見て、安全に気をつけています。

みんながこのやくそくをまもれば、クマのいる森をそんけいしながら、たのしく自然をたいけんできます。

